IX 社会教育

社会教育の重点

社会が複雑化したことによって、心豊かに生きがいのある人生を送るためには、自発的な意志に基づく学習を生涯にわたって続けることがますます必要になってきている。

わが国では、国際化や少子化、高齢化、地球環境問題、男女共同参画社会の形成など現代社会の抱える課題は多く、これらの解決や啓発活動は、社会教育の担う役割でもあるといえる。こうした社会の変化とともに人々の価値観も多様化し、さらなる社会教育の充実が求められている。

焼津市は、総合計画における施策「生きがいづくりの推進」の基本事業として、「ライフステージに 応じた学習・活動機会の充実」を掲げ、学習機会の提供や情報発信、公民館の機能拡充、世代を超えた 交流機会の創出により、市民が生きがいを持ち、心豊かに暮らしていける社会を目指す。

社会教育主要施策

1 家庭の教育力の向上

家庭では、子どもに生活のための必要な習慣を身につけさせるとともに、自立心を育成し、心身の調和の とれた発達を図るための家庭教育力を高めることが求められている。子育て支援施策や関連部局と連携して、 当事者だけでなく、より多くの市民が家庭教育支援にかかわれるよう展開する。

2 学習成果の社会での活用の促進

- 社会教育について、地域の連帯感を高めるとともに、身につけた知識を地域やまちづくりに繋げるような学びの循環をつくり、市民が学びの成果を社会に波及(地域課題の解決)できるようにする。
- 学びの内容についても、生きがいづくりや趣味稽古事の学びだけでなく、地域課題の解決につながる ような事業へシフトする。
- コミュニティ活動を通じて、地域の課題解決に対する意識を高めるように働きかける。

3 学習環境の整備

● 社会教育施設の維持管理・更新を行う。

4 青少年が主体的に参加できる学習機会の提供

- 異年齢集団による様々な地域活動への参加と体験の機会を提供する。
- 学校と連携して青少年育成活動を推進する。
- 地域の資源を活かした創造や体験の場を提供する。

5 青少年を取り巻く社会環境の浄化と啓発活動の促進

- 不登校やいじめなど問題行動の早期発見と積極的な教育相談による対応の充実を図る。
- 非行防止のためのきめ細やかな街頭補導と啓発活動を実施する。
- 学校・地域・家庭や関係機関と連携し、有害環境の浄化を行う。
- インターネットなどを通じた非行やいじめが新たな課題となっているため、その対応に取り組む。

6 良質な催事と文化活動の場の提供

- 若い人が文化活動に取り組める環境整備について検討・実施する。
- 市保有の美術資料について適切に保護・活用できるスペースを確保する。
- 施設の計画的な修繕を行い、市民の満足度を高める施設運営を行う。

7 社会教育委員会

- 社会教育委員会は、社会教育法及び焼津市社会教育委員条例に基づき、14人の委員で構成・運営されている。
- 社会教育に関する諸計画の立案、諮問に応じて意見を述べるなど、社会教育について教育委員会に助言するための活動を行う。
- 令和5年度は4回の社会教育委員会、志太地区社会教育委員研修会、中部地区社会教育委員合同研修会。

任期:令和5年6月1日~令和7年5月31日

職名	氏 名	職名	氏 名	職名	氏 名
委員長	渡邉 徹	委員	大石 壮吾	委員	村井智明
副委員長	志水 和子	委員	桑原 光子	委員	池谷 久治
委員	青野 覚朗	委員	岩田 良祐	委員	清水みさ代
委員	大畑 涼子	委員	長島 博雄	委員	関 宣之
委員	押尾 真理子	委員	近藤 征夫		

1 青少年教育

1 青少年教育

核家族化の進行、隣近所とのふれあいの低下などの社会環境の変化に伴い、世代を超えた人との交流や地域や自然との交流など、子ども達の心を温かく包む地域社会の形成が大きな課題となっている。こうしたなか、次の項目を基本として青少年教育を推進する。

- ①異年齢集団による様々な地域活動への参加と体験を推進するとともに小・中学校とも連携しながら育成活動を実施する。
- ②郷土の自然環境や歴史など貴重な資源を活かし、楽しみながら創造や体験のできる「場」を提供する。
- ③幅広い学習機会を提供し、広い視野と社会性を育てるとともに、リーダーの養成を図る。
- ④公民館を中心に若年層が参加できる学習を、積極的に推進する。

一育成事業の状況(令和5年度実績)-

ア やいづ少年の船

乗船体験を通して友情と協調性を養い、海への視野を広め、併せて水産都市焼津への興味と理解を深め、水産振興を志す青少年育成の一助とする。

対象	人数	期間·場所	内 容
市内中学校 2·3年生	36人	R5.7.26~28 伊豆大島	規律訓練・船操舵・船内見学・釣り実習

イ 海の子・山の子交流教室

海(水)豊かな郷土に住む子と山(森)豊かな郷土に住む子との交流を通してそれぞれの郷土への愛着心や相互理解を深める事業である。

対 象	人数	期間·場所	内 容
市内及び 川根本町小学生 (4·5·6年生)	35人	R5.10.7~8 焼津市内	[海の体験]焼津漁港見学(超低温冷蔵庫体験、市場見学)、プラネタリウム観覧ほか
//	1回目 39人 2回目 35人	R5.8.18 R5.11.18 川根本町内	〔山の体験1回目〕パドルスポーツ体験、アプトライン 乗車長島ダム見学等 〔山の体験2回目〕羊毛クラフト体験、火つけ体験等

ウ 放課後子ども教室推進事業

放課後や週末の子どもの活動の場、地域住民との交流の場として放課後子ども教室を設置運営する。

	事業名	令和5年度開催日·会場	延べ参加者数
	和田地区地域づくり推進協議会 まんま劇場「こどもおばけやしき」	7月29日(土) 和田公民館	69人
	瀬戸川を愛する会、北部コミュニティ推 進協議会、大村公民館「瀬戸川遊び隊 〜遊びの中から川を知ろう!〜」	8月20日(日) 大村公民館、瀬戸川河川敷	32人
44 /出	大井川公民館「親子でつくろう無添加 ソーセージ」	10月28日(土) 大井川公民館	20人
共催事業	豊田地区青少年健全育成連絡協議会 とよだ耐寒ハイク	令和6年1月14日(日) 豊田公民館〜浜当目海岸	124人
	小川おやじの会、小川地区コミュニティ 推進会 「子ども焼きいも大会」	令和6年2月3日(土) 小川公民館 小川公園	251人
	静岡福祉大学、㈱アイエイアイ 「楽しいミニロボ体験会」	7月15日(土) 静岡福祉大学駅前サテライトキャンパス	7人
	静岡福祉大学、静岡新聞社、静岡放送 「子どもの新聞交流会」	8月22日(火) 静岡福祉大学	16人
	静岡福祉大学への委託 わんぱく寺子屋	5月~2月 月1回程度(土曜日) 年6回	156人

※放課後子ども総合プラン推進事業運営委員会(年1回 令和6年3月15日開催)

エ 青少年ボランティア人材バンク(社会参加事業)

青少年の社会参加を促し、体験を豊富にすることで、青少年健全育成と心豊かな社会作りを促進する。

対象	人数	期間・場所	内容
中学生(126) 高校生(238)	364人	年間・市内	地域づくり事業・コミュニティ活動・公民館活動・ 社会教育活動・福祉活動ほか

才 団体育成

焼津市子ども会連合会

(校区子ども会 13小学校区 約4,500人・単子227団体)

ボーイスカウト・ガールスカウト協議会

ボーイスカウト焼津第1・2・5団・大井川第3団(105人)、ガールスカウト静岡第19・64・106団(11人) くろしお青年学級

(知的障害を持つ青年の社会参加活動ほか・約40人

カ 令和6年焼津市はたちの集い

20歳となる若人の人生の節目を祝福するとともに、21世紀を担う社会人としての自覚や地域等への感謝の気持ちの醸成を図る。

18歳成人(法改正施行:令和4年4月1日)を見据え、平成31年より焼津市では「成人式」を改め、「はたちの集い」として開催している。

実施概要	会場(対象地区)	参加者数
令和6年1月7日(日)開催	大井川文化会館 ①13:00~ 和田・港・大井川 焼津文化会館 ②14:00~ 焼津・大村・豊田 小川・東益津・大富	1,152人/1,499人 出席率:76.9% (2回開催合計)

キ 社会教育施設

· 焼津中央広場(焼津 4 丁目15-1 4,512.75㎡)

ク その他施設

・小石川公園SL機関車(栄町1丁目9番) (C5096 1車両)旧国鉄(JR)より無償貸与を受け小石川公園内に配置



放課後子ども教室 わんぱく寺子屋



令和6年はたちの集い

2 青少年健全育成

1 青少年教育相談センター業務

近年、青少年を取り巻く環境は、少子化・核家族化や情報化社会の進展により、大きく変貌しており、家庭の教育力の低下、家族と地域とのつながり、人と人とのつながりの希薄化が指摘されている。加えて、インターネットやスマートフォンが日常生活に浸透したことにより、有害情報に接する危険性が増大したり、SNS(ソーシャルネットワークサービス)によるコミュニュニケーションをきっかけとした犯罪に巻き込まれることを懸念するところである。また、いじめ、暴力行為、ひきこもり等、青少年に関する問題は多様化、深刻化してきている。さらに、コロナ禍による活動制限や学校行事の中止などの様々な制約から、青少年の間で必要な経験が得にくい環境であったことから、人間関係への不安や閉塞感、孤立感を抱えている青少年も多く健やかな成長に影響を与えている。

こうした状況の中、青少年教育相談センターでは下記の項目に重点を置き、相談者の期待に応える相談活動、非行につながる問題行動の早期発見と予防のための補導活動、関係機関・団体・地域社会と連携した社会環境の浄化及び啓発活動を実施していく。

そこで、下記の項目に重点を置く。

- ①電話相談、面接相談、メール相談により、相談者の思いを受けとめながら、悩みや問題の解消に 向けた適切な助言に努める。
- ②温かな声掛けときめ細かな街頭補導、街頭キャンペーンなどの呼び掛けにより非行の未然防止や 早期発見に努める。
- ③学校・家庭・地域や関係機関との連携により、青少年健全育成への啓発活動と有害環境の浄化を 推進する。

項目	内容	実施
教育相談 電話相談・面接相談・メール相談		電話・面接相談 月〜金8:30 〜17:00、メール相談 随時
街頭補導	地区補導・一斉補導	常時・県下一斉等 年2回
	青少年を取り巻く環境浄化によるゲームセンター 等の巡視・健全化指導	常時
環境浄化	県条例に基づく立入検査	立入検査 年1回(7月)
	書店・コンビニエンスストアにおける有害図書類 (青少年に売ってはいけない図書)の陳列調査等	青少年と取り巻く環境の実態 調査 (10月~12月)
広報啓発活動	「相談センターだより」発行	年2回
官権機関・団体 補導員幹事会 青少年教育相談センター運営協議会		年12回 随時開催(R5は開催なし)
関係機関・団体との連携強化	学校・警察連絡協議会 要保護児童対策地域協議会 学齢児部会 県補導センター連絡協議会(県・中部ブロック) 子ども・若者支援地域協議会	年2回 年7回 県1回・中部ブロック3回 年2回 (代表者会、実務者会)

2 青少年問題協議会

青少年の指導、健全育成、保護及び矯正に関する総合的施策の樹立に必要な事項を調査審議する。また、 関係行政機関などの相互の連絡調整を図る。

年2回開催(6月、2月)

構成 会長(市長) 委員24名 幹事若干名

3 青少年健全育成市民会議

地域における青少年健全育成活動を推進する。市民会議加盟組織9地区、16団体

3 家庭環境

家庭は、少子化や核家族化、価値観の多様化など社会環境の変化により、大きな影響を受けている。 そこで、過保護や過干渉、育児不安の広がりやしつけへの自信の喪失など、今日の家庭における教育の問題について、父親や母親が家庭を見つめ直し、それぞれ自信をもって子育てに取り組むことが求められている。

(1) 家庭教育学級

子どもが心豊かに、健やかに育つ家庭環境をつくるために、幼稚園・小学生の子どもを持つ親や子育てに関わっている人を対象に、11の家庭教育学級を開設している。幼稚園の家庭教育学級では、各園の保護者が計画・運営して、子育てについての学習や、仲間づくりを行う。

(2) 子育てネットワークの形成

親と子育て経験者との交流や、子育てグループの育成、さらにはネットワーカーの派遣などを通して、 日常生活の中でのネットワークづくりを進め、家庭の教育力の充実を支援する。

(3) 家庭教育相談体制の充実

家庭教育ネットワーカーを家庭教育支援チームとして位置付け、家庭教育に関する情報や学習機会の 提供、相談対応を行い、身近な地域における家庭教育支援を行う。

(4) 家庭教育に関する各種講座の開催

小学校就学時健診を利用した子育で講座や、小学校入学前の子どもを持つ親を対象とした子育でに関する講座を開催し、親子関係のあり方や子どもとの接し方を学び、家庭での教育を支援する。

4 成人教育

時代の要請に応えることのできる豊かな心を育み、併せて自己の意識を地域社会に還元することを喜びとする市民を育成し、地域の活性化を図るため各種学級を開設する。

(1) 成人講座

社会を取り巻く現代的課題の解決を目指して、消費生活や健康管理、環境問題、男女共同参画に関する学習などを主要なテーマとし、市内地域交流センターで開講する。

(2) 高齢者学級

高齢者が仲間づくり、健康の維持を目指し、生きがいの形成と会社の一員であることを自覚し、社会変化に対応できるよう学習を市内地域交流センターで開講する。

(3) 社会学級

地域交流センターを拠点に、主として女性を中心に知識の習得や教養の向上を図るために、学習会を自主的に運営する。

~学級一覧~

(令和5年度)

事業名	学級数	学級 生徒数	対象	場所
子育てグループ	6	48組	0歳児から未就園児までの子を 持つ親と子	市内4公民館
家庭教育学級	11	269人	幼稚園児と小学校児童の保護者 子育てにかかわっている人	市内の公・私立幼稚園と 市内8公民館
成人講座	12	546人	市民一般	市内9公民館
高齢者学級	9	406人	65歳以上の男女	市内9公民館
社会学級	8	215人	市民一般	東益津・大村・焼津の3公 民館

5 芸術文化

文化団体の育成をとおして、潤いのある市民文化の向上を目指す。

(1)焼津市内の文化団体(令和6年4月1日現在)

団体面		会(団)員数	内容	
焼津市文化連盟		1,272	市民文化向上及び振興を図る。 5 部門20団体	
焼津市音楽連盟		400	アマチュア音楽の進行を図る。16団体	
うち焼津市民吹奏楽団		(60)	吹奏楽による市民音楽意識の向上及び普及を図る。	
うち焼津市民合唱団		(13)	合唱による市民音楽意識の向上及び歌声運動の普及を図る。	
焼津ホタル研究会		57	小川中学校の人工養殖及び市域の援助を行う。	

(2) 市民文化祭 (焼津市文化連盟に委託)

令和6年度で第71回を迎える。毎年10月~11月に焼津文化会館・大井川文化会館を会場に開催し、令和5年度の入場者数は延べ5,866人であった。

(3) 市民音楽祭 (焼津市音楽連盟に委託)

令和6年度で第43回を迎える。毎年11月下旬に開催し、令和5年度の入場者数は1,010人であった。

(4)「文芸やいづ」の発行

晩年に焼津を訪れた小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)の来日百周年事業の一環として1990年に創刊し、市民文化の向上と文芸の普及を目的としている。令和5年度には454点の応募があった。令和6年度は第35号を発行する。

(5) ふれあいギャラリー

施設名	ふれあいギャラリー
所在地	焼津市本町五丁目6番1号 アトレ庁舎2階
延床面積	562.97平方メートル
開館年月日	平成24年1月4日
移転年月日	令和5年4月1日
令和5年度 利用者	10,239人



市民文化祭(華道部門)

文芸やいづ



文芸やいづ

公民館活動 6

公民館

本市の公民館は、昭和30年頃の町村合併以後、旧役場庁舎を各公民館とし、地域社会教育の拠点として活 動を行ってきた。昭和47年、東益津公民館(含コミュニティーセンター)を新設して、以降順次新しい公民 館を開館させ、施設の整備を図り、活動の充実に努めてきた。

平成4年度においては"地域づくりの核としての公民館"を位置づけ、一層の充実を期して全公民館に主 事を配置した。

公民館の整備計画は、市内9つの中学校区に1館を配置することとし、平成2年12月には、焼津中学校区 に全国的にも希である組合施工による市街地再開発事業により、焼津公民館を開設した。平成17年4月には、 静岡県内で唯一の小学校との複合施設として、東益津公民館を改築した。平成30年度には、和田小学校南校 舎の改築により、和田公民館・放課後児童クラブ・和田小学校特別教室の複合施設である和田地域交流セン ターを開設した。

また公民館は生涯学習活動の場として、時代に即応した現代的課題をとらえ、地域に根ざした活動を行っ ている。令和5年度の9公民館年間利用者の合計は、324,941人(前年比9.1%増加)となった。

さらに、令和6年度からは、地域住民等の交流、生きがいづくり及びまちづくり活動の推進を図るため、 地域交流センターへ移行し、多様な地域ニーズに対応できる施設となった。



(小川公民館)



あそびなんでも少年団「なりきってみよう!」 瀬戸川オリエンテーリング&ゴミ拾い(大村公民館)

2

焼津市の公民館一覧表

(令和5年度)

設立年月日	東益津公民館	大富公民館	小川公民館
設立牛月日		THE THOO E A H I I H	
	昭和30年4月1日	昭和30年4月1日	昭和30年4月1日
新媒件月日 -	昭和47年4月1日	昭和49年4月1日	昭和51年4月1日
	平成17年4月1日	平成21年8月22日	平成26年5月1日
所在地	焼津市石脇上65	焼津市中根新田93-1	焼津市小川2724-1
敷地面積	2,512.00m²	1,790.00m²	2, 917. 90m²
建築面積	885.40 m²	988. 13m²	789.50m²
建築延重積	1,417.55m²	l, 489. 56m²	1,498.01 m²
構造	鉄筋コンクリート造3階建	鉄骨造2階建	鉄筋コンクリート造4階建
対象地区	東益津中学校区	大富中学校区	小川中学校区
対象人口	8,888人	21,455人	14,098人
対象世帯数	3,976世帯	9,033世帯	6,383世帯
駐車場	48台収容	100台収容	70台収容
年制用数	33,517人	42,843人	47,717人
年間事業活動	・自主講座(49グループ) ※自主グループ含む	・高齢者学級 ・成人学級 ・自主講座(44グループ) ※自主グループ含む	高齢者学級・成人学級(2学級)・あそびなんでも少年団・自主講座(25グループ)(自主グループ24)
短期事業活動	(子ども、親子対象講座) ・たけのこ振り体験 ・そともサイエンス講座「音で遊まう」 ・親子でダンボールハウスを作ろう ・ぶかの肉まんを作りましょう ・ふっくらピザを作ろう ・みんなのサマーコンサートin東益津 ※地域部開催進委員会共催 ・マン樹ニアお仕事体験 ※東部コミュニティ推進協議会共催 ・文と横二アお仕事体験 ※東部コミュニティ推進協議会共催 ・図書室イベント> ・本の帯をはって、こいのぼりを折ろう ・あなたにぴったりの本を診断 ・手作りうちわをプレゼント ・リーディングトラッカーをプレゼント ・リーディングトラッカーをプレゼント ・クリスマスブックツリー (成人類毘講座) ・歴史講座「家康の幼少期からその独立まで」 ・映画の中の徳川家康・自分に以合う色を知るおしゃれ講座 ・ 表析部エクササイズ ・ サンドアート講座 ・ 表面的エクササイズ ・ サンドアート講座 ・ 表面部エクササイズ ・ サンドアート講座 ・ 表面部エクサリイズ ・ サンドアート講座 ・ 表面に関連の中の徳川家康を関節のイス器はを懐かしむ ・ かんたん!公民館スマホ講座 「四部ロクイス器はを惨かしむ 「砂川家康神のイス器はを惨かしむ 「砂川家康かりの次ステル画(全3回) ・ かんたん!公民館スマホ講座(全4回) ・ ふまねっと運動修室(全4回) ・ ぶまねっと運動修室(全4回) ・ ボッカース震撃に乗かり・元気整 (東部コミュニティ推進協議会) ・ 環部監備美化活動 ・ ボッサー、エアログラミング入門講座(全4回) ・ パブリン先生のシャボン玉ショー ・ しる機能り作り ・ 前葉対力対力大会 (地域部は借受員会) ・ タップダンス入門(全2回) ・ 地域部は構造委員会) ・ タップダンス入門(全2回) ・ 地域部は構造委員会) ・ タップダンス入門(全2回) ・ 地域部は構造を員会) ・ タップダンス入門(全2回) ・ 一人暮らし一層情なれあいま聞・まず記載 ・ ふれあいサロン支援 ** おれるな方間・まれるよりでは、まれるよりでは、まれるよりでは、まれるよりでは、まれるよりによりに、まれるよりに、まれるよりに、まれるようによりに、まれるよりに、	レッチ ・内側からデトックスして美人になるアーユルヴェーダ ・アロマヨガ ・momoのふわふわオムライス ・モンゴル家庭料理ボーズづくり ・可愛いお直しダーニング講座 (大富地★MikS Wind Ensemble ・ころばん体操 ・AE D講座 ・健康足裏マッサージ講座 ・男の料理講座 ・男の料理講座 ・男の料理講座 ・男の料理講座 ・明家かりは講座 ・河原太鼓橋藤会 ・河家がよば藤 ・河原太鼓橋藤会 ・河家がと「神の大とで」 ・紙バンドでリース作り(全2回)・紙バンドでルスによって、半年に一ついて ・おいれば、一名との寄ずせ植えれる。 ・手作り味れるいけん。おいて ・お正月の寄りせんが、おいて ・お正月のおいりでは、おいて ・お正月のおいて ・おに見ばないます ・運動し、一般にはいて ・おはいてはいて ・おはいてはいて ・おはいてはいて ・おはいてはいて ・おはいてはいて ・おはいてはいてはいて ・おはいてはいてはいてはいてはいてはいてはいてはいてはいてはいてはいてはいてはいては	子の大きな 一方の大きな 一方の大きな

			(令和5年度
	和田公民館	豊田公民館	港公民館
設立年月日	昭和30年4月1日	昭和30年4月1日	昭和56年4月1日
新燦年月日	昭和54年4月1日	昭和55年3月20日	昭和56年4月1日
オルスポープロ	平成30年2月28日	昭和61年11月29日	
所在地	焼津市田尻1992-2	焼津市小屋敷258-1	焼津市石津港町40-1
敷地面積	5, 184. 48 m²	1,533.26 m²	2, 169. 00m²
建築面積	1,249.65m²	456. 20 m²	465. 95 m²
建築面積	公民館管理面積	917.33m²	900. 40 m²
構造	2301.21㎡ 鉄筋コンクリート造3階建	鉄骨造2階建	鉄骨造2階建
対象地区	和田中学校区	豊田中学校区	港中学校区
対象人口	7,321人	23,686人	15,341人
対象世帯数	3,389世帯	10,432世帯	6,894世帯
和家E市教 駐車場	67台収容	52台収容	40台収容
.,, .,			
年間用数	38,694人 38,694人 1・高齢者学級 38,694人 38,694\lambda 38	29,121人 ・高齢者学級	25,843人 ・高齢者学級(1学級)
丰間事業活動	- 同面相子n/W - 成人学級 - 自主講座 (45グループ) ※自主グループ含む	- 同部 4 T-MX ・成人学級 ・自主講座 (35グループ) ※自主グループ含む	・成人学級 (1学級) ・ 父親学級 (1学級) ・ 全親学級 (1学級) ・ 自主講座 (44グループ) ※自主グループ含む
豆期事業活動	4回) ・ミニトランポリンウォーク講座 ・自分に似合う色を知るおしゃれ講座 ・太極舞とセルフリンパマッサージ ・お肌喜ぶしっとりアロマオイル美容液づくり ・簡単!美味しい!ごちそうづくり ・お正月の寄せ植え ・スパイスカレー講座 ・パッチローク1日体験講座 ・ペの玄米味噌づくり講座 (地域づくり推進会) ・春に持ちた談紙バンドバック作り講座 ・地域歴史講座(2回/全6回) ・キーマカレーのランチボックス ・まんま劇場プロデュースこどもおばけやし	(子豊田からが、	【・すらりの では、

			(令和5年度)
50.4 <i>6</i> -0.0	大村公民館	焼津公民館	大井川公民館
設立年月日	昭和57年4月1日	平成2年12月21日	平成20年11月1日
新煤年月日	昭和57年4月1日 平成18年2月5日	平成2年12月21日	平成16年3月23日 平成17年6月24日
所在地	焼津市大覚寺3-5-5	焼津市本町5-6-1 焼津市役所アトレ庁舎3階	焼津市宗高900
敷恤積	2, 414. 49 m²	2, 942. 37 m ²	1,756.25m²
建築面積	885. 98m²	2, 221. 95m²	1,106.30m²
建築面積	1, 299. 93 m²	公民館専有面積1,312.78	1,157.83m²
構造	鉄骨造2階建	鉄骨鉄筋コンクリート造9階建	鉄骨造2階建
対象地区	大村中学校区	焼津中学校区	大井川中学校区
塊仏	12,931人	11,222人	20,783人
対象世帯数	6,071世帯	5,525世帯	8,579世帯
駐車場	46台収容	アトレ庁舎(併用)	大井川庁舎(併用)
年制用数	30,414人	42,093人	34,699人
年間事業活動	・成人学級・高齢者学級・女性講座・社会学級(3学級)・自主講座(30グループ)	高齢者学級(1学級)・社会学級(2学級)・スマイルセミナー(1学級)・自主講座(40グループ)※自主グループを含む	 高齢者学級 成人学級 花*はなクラブ ジュニア吹奏楽教室 ジュニア合唱団 自主講座(29グループ)
短期事業活動	(・・マークリングリングリングリングリングに対するという。リングリングリングに対するという。 という はいい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいか	(・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(子子とも、大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大

X 生涯スポーツ

焼津市スポーツ施策について

1 スポーツ推進計画

本市では昭和53年の「スポーツ都市宣言」以来、多くの市 民がスポーツに親しむことができる機会と環境づくりを積極 的に進めてきました。その結果、市民の健康づくりはもちろ んのこと、世代間の交流や地域連帯感の高揚など「地域社会 の絆」の創出に寄与できたと考えます。

また、平成30年度を初年度とする「第6次焼津市総合計画」を策定し、将来都市像である「やさしさ 愛しさ いいもの いっぱい世界へ拡げる 水産文化都市 YAIZU」を実現するための第2期基本計画の一つに「生きがいを持って暮らせるまちづくり」を定め、その政策の重要な施策として、「スポーツ振興」が位置づけられております。

スポーツに関する基本方針や取り組みを示すスポーツ推進計画を平成30年度に策定し、スポーツが持つ社会的な価値をまちづくりに活かし、市民の誰もが気軽にスポーツを楽しみ、健康で豊かに暮らし、多くの人が訪れる魅力あふれるまちづくりの実現に努めていきます。

スポーツ都市宣言

焼津市は、全市民を挙げスポーツを通して健康でたくましい心とからだをつくり、明るく豊かなまなづくりをめざして、次の目標を掲げ、ここにスポーツ都市を宣言します。

- o市民がてがかがだに通したスポーツを行いましょう。
- ・力を合わせてスポーツのできる機会をつくりましょう
- 。次代をドなう青少年のため、地域や職場での スポーツ活動をすすめましょう。
- ・健全ないりューション運動に親しみましょう.
- ・スポーツを通して広く世界の人と手とっなぎましょう。

昭和53年10月10日

焼 津 市

2 スポーツ推進計画の基本方針

(1) ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

スポーツをすることは、心身の健全な発達や生活習慣病の予防、ストレス軽減や心身のリフレッシュなど心と身体の両面の健康につながります。

子どもの頃からの運動習慣の定着を図る取組を推進するとともに、働く世代や女性、高齢者や障害のある人をはじめ、多様なライフスタイルで暮らす人々がスポーツへの興味を持ち、スポーツ活動を行うことができるような取組を推進します。

また、スポーツを通じた交流により、地域社会の絆を深めるよう地域でのスポーツ普及に取り組みます。 (2) 市民満足度の高いスポーツ施設の提供

市民がスポーツを身近に感じ、地域に豊かなスポーツ文化を根付かせるためには、スポーツ施設の充実が不可欠です。

利用者の多様なニーズに柔軟に対応し、誰もが使いやすい環境を整えるとともに、施設を安心で安全に 利用できるような施設整備を推進します。

(3) 夢を育み、スポーツ交流で賑わうまちの創出

スポーツにより市民に活気があふれると、街の活性化に繋がります。スポーツで交流することで人々が 一体感を感じ、結びつきや友情が生まれ、異なる文化や価値観を尊重する力も養われることから、多様な 人がスポーツを通じて関わり合える機会の創出を図ります。

(4)競技力向上を目指したスポーツ活動の支援

地域のスポーツ活動を発展させることは、スポーツをする人の競技力向上につながります。

スポーツ人材の育成や、地域組織との連携を通じてスポーツ活動の質を高めるとともに、全国レベルで活躍する選手の支援やスポーツイベント等の情報発信を推進します。

基

苯

焼津市スポーツ推進計画(令和6年度)

<基本方針1>

○ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

基本事業

- ・スポーツ教室、サタデースポーツの実施
- ・スポーツクラブの実施
- ・学校体育、地域クラブ部活の充実
- ・地域体育組織の活動促進
- ・気軽に参加できるスポーツイベントの開催

【生涯スポーツ】

- ①乳幼児期の運動
- ②小学校期の運動
- ③中学・高校期の運動
- ④成人期の運動
- ⑤高齢期・障害者の運動

①スポーツ教室事業

- ②スポーツクラブ事業
- ③スポーツ推進委員会運営事業
- ④地域交流スポーツ祭事業
- ⑤みなとマラソン開催事業
- ⑥市民トリム事業
- ⑦姉妹都市スポーツ交流事業
- ⑧市民スポーツ祭開催事業
- ⑨ラジオ体操普及推進事業
- ⑩水に親しむ集い事業
- ①市民駅伝競走大会支援事業
- ⑩静岡県市町対抗駅伝支援事業

<基本方針2>

○市民満足度の高いスポーツ施設の提供

基本事業

- ・利用ニーズに応じた機能的な施設配置
- ・スポーツ施設の計画的整備と充実 (公共施設マネジメントの推進)
- ・利用サービスの向上と効率的な管理

①学校施設夜間開放事業

- ②大井川河川敷運動公園維持管理事業
- ③焼津市総合グラウンド維持管理事業
- ④温水プール施設整備事業
- (ディスカバリーパーク焼津)
- ⑤焼津市社会体育施設等維持管理事業
- ⑥焼津・大井川市民体育館維持管理事業
- ⑦焼津体育館再整備事業

<基本方針3>

○夢を育み、スポーツ交流で賑わうまちの創出

基本事業

- ・日本トップクラスの強化合宿及び大会の誘致
- ・プロスポーツチームの支援及び国際大会 の招致
- ・青少年による国際スポーツ交流

- ①モンゴル国とのスポーツ交流事業
- ②国内代表クラス合宿等交流事業
- ③スポーツ交流振興事業

<基本方針4>

○競技力向上を目指したスポーツ活動の支援

基本事業

- ・指導者の育成体制の充実
- ・スポーツ協会及びスポーツ少年団の活動支援 と連携
- ・トップアスリート顕彰
- ・スポーツ情報の充実

①地域体育振興支援事業

- ②スポーツ協会体育振興事業
- ③スポーツ少年団支援事業
- ④スポーツ大会出場者報奨金交付事業
- ⑤スポーツ表彰式事業
- ⑥ラジオ体操普及推進事業

57

3 社会体育施設一覧

No.		施設名	概要
1		育館 地:焼津2-7-3 話:620-4301	<建設年月日> \$39.12.31 <面 積> 延床2,250㎡ <施設概要> 鉄骨鉄筋コンクリート造/バレー・バスケット各2 面/バドミ ントン・インディアカ各4 面/テニスコート・フットサル各1 面/アリーナ:35 × 28.5=997.5㎡/(付属設備:卓球/柔道畳 /駐車場30台)
		野球場 所在地:保福島950-1 電 話:629-3221	<建設年月日> S52.9.30 <面 積> 17,078㎡ <施設概要> 両翼91m・中堅115m /観覧スタンド:内野4,000人・外野6,000人 /夜間照明4基/バッテリー間2,500LX
		陸上競技場 所在地:保福島950-1	<建設年月日> S54.3.31 <面 積> 17,933㎡ <施設概要> 第4種公認400m× 6レーン/アンツーカー舗装/観覧スタンド 1,600 人/夜間照明4基/トラック253LX/フィールド331LX *工事のため令和7年度まで観客席使用不可
2	代表地番	テニス場 所在地:保福島950-1	<建設年月日> S54.3.31 <面 積> 4,035㎡ <施設概要> クレーコート1面・オムニコート2面
	『番:保福島1050)	総合体育館 所在地:保福島1050 電 話:628-5740	<建設年月日> H3.6.26 <面 積> 17,565.4㎡ <施設概要> 1階 5,690.20㎡ メインアリーナ2,160㎡ (バレー4面・バスケット3面・バドミントン12 面) / サブアリーナ751㎡ (バレー1面・バスケット1面・バドミントン3面) / トレーニング室236㎡ /事務室等 2階 1,654.51㎡ 観覧席1,148席/ジョギングコース200m / 会議室130席175㎡ 3階 127.07㎡ 機械室
		附帯設備	補助運動場(面積2,370㎡ 建設年月日H14.6.14)/駐車場535台(第 1:217台 第2:115 台 第3:82台 第4:86台 第5:35台)/ 屋外トイレ
3	田尻ス 所在	ポーツ広場 地:田尻2058	<建設年月日> \$49.3.23 <面 積> 12,064㎡ <施設概要> バックネット2・ソフトボール/夜間照明8基400W×6・700W×2 /内野100LX / (付属設備:トイレ2/サッカーゴール)
4	-	道用地 地:一色1043	<建設年月日> \$50.3.31 <面 積> 11,705㎡ <施設概要> バックネット2・ソフトボール/(付属設備:トイレ)
5		会教育広場 地:関方116	<建設年月> S47.12 <面 積> 3,734㎡ <施設概要> ゲートボール
6	電 <指定	ール 地:小川3812-10 話:629-7811 管理者> ビル保善	

No.	施設名	概要
7	漁船員テニス場 所在地:中港5-20	<建設年月日> S61.9.30 <面 積> 3,415㎡ <施設概要> オムニコート5面/夜間照明/(付属設備:器具庫/トイレ)
8	市営相撲場 所在地:焼津2-7-3	<建設年月日> \$56.8.10 <面 積> 1,938㎡ <施設概要> 鉄骨造/高6.55m/投光器4基/(付属設備:更衣室棟)
9	ディスカバリーパーク焼津 温水プール水夢館 所在地:田尻2968-1 電 話:625-0801 <指定管理者> 静岡ビル保善	<建設年月> H9.7 <面 積> 2,242㎡ <施設概要> 公認プール25m 8コース/幼児用プール/小プール/ウォーター スライダー/屋外噴水広場/(付属設備:水浴介助装置)
10	大井川体育館 所在地:中島1183 電 話:622-5236	<建設年月日> S61.2.28 <面 積> 1,440.41㎡ <施設概要> 鉄筋コンクリート造2階建 (1階バレーコート2面・2階柔道場102畳)/(付属設備:駐車場)
11	飯淵グラウンド 所在地:飯淵1244	<建 設 年> \$55 <面 積> 15,486㎡ <施設概要> バックネット/クラブハウス30㎡/夜間照明6基 /(付属設備:駐車場/トイレ)
12	吉永自由広場 所在地:吉永491-1	<建 設 年> H6 <面 積> 1,270㎡ <施設概要> 芝生広場
13	藤守浜スポーツ広場 所在地:藤守2236-1	<建 設 年> S49 <面 積> 8,407㎡ <施設概要> 広場(工事のため令和7年度頃まで使用不可)
14	代表地番:西島538 大井川河川敷運動公園 大井川河川敷運動公園 大井川河川敷運動公園 大井川河川敷運動公園 ボーツに相川 ス所(国有地・出土 ス所(国有地・出土 ス所(国有地・出土	<建 設 年> H14/管理棟H15 <面 積> 36,261㎡ <施設概要> トラック:全天候型ゴムチップウレタン400m×8レーン/フィールド:天然芝/観覧席1,500席/芝生スタンド1,000人/管理棟:731.80㎡鉄筋コンクリート造平屋建事務室会議室トイレシャワー室他/マラソンコース:ハーフ・10・5・3km(付属設備:駐車場) <建 設 年> S57 <面 積> 125,209㎡ <施設概要> サッカー場2面/ソフトボール場5面/野球場1面/多目的広場4面

4 学校運動場夜間照明施設一覧

学校名	面積	対応可能なスポーツ	夜間照明施設設置年及び工事費	備考
焼津西小学校	9, 235 m²	ソフトボール サッカー	6基48灯100LX S52.3 12,400千円 1基4灯 増設 S63.8 480千円	改修 H10.3 8,925千円
豊田小学校	9 , 897㎡	ソフトボール サッカー	6基48灯135LX S57.9 16,900千円 2基16灯増設 H4.8 7,622千円	
港小学校	12,519m²	ソフトボール サッカー	6基48灯122LX H1.9 20,394千円	
港中学校	16,577m²	ソフトボール サッカー	6基48灯114LX S53.9 14,000千円 2基16灯増設 H6.9 10,238千円	改修 H14.3 12,733千円
焼津中学校	15 , 985 m²	ソフトボール サッカー 軟式野球	9基88灯400LX S54.10 21,215千円	改修 H27.1 1,728千円
大村中学校	14,351 m²	ソフトボール サッカー	6基48灯200LX S54.8 12,100千円	
豊田中学校	14,407 m²	ソフトボール	6基48灯100LX S52.8 11,000千円	改修 H11.3 10,185千円
小川中学校	13 , 486 m²	ソフトボール サッカー	6基48灯146LX S55.12 15,700千円	改修 H17.3 12,918千円 改修 H23.3 8,904千円
大富中学校	12,307m²	ソフトボール サッカー	6基48灯157LX H5.3 29,046千円	
大井川東小学校	10,520m²	ソフトボール サッカー	6基	
大井川西小学校	18,997m²	ソフトボール サッカー	6基	改修 H27.1 1,804千円
大井川南小学校	18, 200m²	ソフトボール サッカー	6基	
大井川中学校	17,241 m²	ソフトボール サッカー	11基	

5 令和6年度 地域交流スポーツ祭実施要綱

1 主 催 焼津市

2 主 管 焼津市スポーツ推進委員会 焼津市地域体育組織連絡協議会

3 後 援 焼津市自治会連合会

4 会 場 焼津市総合体育館(シーガルドーム)

5 参加資格 15歳以上の各自治会居住者で学生は除く。

※室内ペタンク大会の三世代の部のみ学生を適用

6 実施大会 以下の種目とする。

	種目	開催日	概要
1	玉入れ	5月19日(日)	○年齢制限:男女ともに55歳以上 ○選手登録:男女ともに10名以内 ○競技人数:男子8名 女子7名 計15名
2	室内ペタンク	6月9日(日)	 ○2部門あり ・一般の部:年齢制限なし ・三世代の部:各世代1名ずつが競技に出場 ①小学3年~中学3年 ②25歳以上59歳以下 ③60歳以上 ○各部門とも男女を問わない ○選手登録:3名以上9名以内 ○競技人数:3名
3	ワンバウンド・ふらば〜る	9月29日(日)	○年齢制限なし○選手登録:男女ともに3名以上○競技人数:男女ともに3名(コート上は5名)
4	メディシンボール	11月24日(日)	○年齢制限なし ○選手登録:男女ともに10名以内 ○競技人数:男子6名 女子5名 計11名

7 年齢制限 年齢制限がある種目については、令和7年4月1日時点での満年齢。

(例)60歳以上:昭和40年4月1日以前生まれ

8 表 彰 種目ごとに成績に応じて表彰する。

9 その他 ①大会当日の傷害保険は主催者側にて加入。

競技中に傷害等を被った場合には応急処置までは行うが、以後の責任は一切負わない。

②何らかの要因によって大会が開催されなかった場合には、予備日を設けずに中止とする。 なお、その競技種目が志太フレンドリーマッチへの出場選考を兼ねていた場合には、 後日抽選にて出場チームを決定する。

6 スポーツ教室の概要

(1) 総論

スポーツは健康の維持増進やストレスの解消等、大きな効果があることは周知の事実である。しかし、ここ数年の市民意識調査の結果では、週1回以上運動している市民の割合は、半数程度である。これは生活の利便化やコンピューターなどの情報機器の急速な発達、さらにはゆとりのない現代社会など、その時代背景が要因として考えられる。また、スポーツそのものに対しても「苦しい・鍛える」等マイナスのイメージを払拭できず、スポーツを生活の中に取り入れる市民が十分であると言えない。そのような中で焼津市は「スポーツ都市」を宣言して45年目を迎えた。スポーツを通して「健康で明るくたくましい市民」を目指し、地域交流スポーツ祭や市民トリム大会等多くの行事を開催しているが、普段の生活にスポーツを取り入れるために最も効果的な事業として、引き続き「スポーツ教室」を開催していく。

(2)スポーツ教室の基本方針

- ①内容は健康の保持増進、体力の向上を図るものを扱う。
- ②対象は1歳児から高齢者までとし、特にスポーツの機会に恵まれない市民や、その必要が考えられる市民におく。
- ③施設は市の社会体育施設を有効に活用する。

また、以下の内容については、それぞれの組織において推進するように支援していく。

- ・地域の実情に合わせたもの…地域体育組織(体育委員会)
- ・競技的分野を主体としたもの…NPO法人 焼津市スポーツ協会(各部)

(3) 本年度のスポーツ教室の目標及び指導内容

ア 幼児体操・親子体操・よちよち体操(年間9コース3期制)

(目標)

- ○器具や用具を使って、楽しく運動してもらう。
- ○様々な運動種目を通して、全身の調和的発達を促す。
- ○親子で運動することの楽しさを感じ、日常生活に運動を取り入れてもらう。

幼児期には、いろいろな運動種目を豊富に与え、様々な体の動きを体験し、巧緻性を養うことが重要である。ただし、子どもたちには運動効果を求めるよりも運動を楽しいと感じさせること、興味や関心を持たせることが大切である。本教室では運動器具や用具を有効に活用するなど指導内容に変化や工夫を加えていく。また、集団で行動する内容を取り入れ、子どもたちの社会性も育んでいく。一緒に参加する保護者には、本教室の趣旨を理解していただくよう指導を深めていく。

イ 女性体操(年間3コース3期制)

(目標)

- ○体をほぐしたり、リズミカルな運動を行ったりすることで心身のバランス維持を図る。
- ○集団での運動を取り入れることで、その楽しさを感じてもらい仲間作りに役立ててもらう。
- ○運動不足の解消とともに、日常生活にスポーツを取り入れてもらう。

近年の社会情勢の変化により、女性の健康志向の高まりをみせている。本教室では、心身共にリフレッシュするよう柔軟体操やリズムにのった運動を取り入れるなど、女性に適した内容としていく。

ウ 新元気世代・リズムフィットネス (年間2コース3期制)

(目標)

- ○焼津市『新元気世代プロジェクト』の取り組みの一つで、健康でいきいきとした生活を維持 する。
- ○仕事や家事などによるストレスや運動不足を解消し健康増進を図る。
- ○集団で体操を行うことで親睦や仲間作りを図る。

成人になると、日常仕事に追われ余暇時間を休息に当てることが多く、運動不足に陥りやすい。このような人たちの運動不足を解消し、心身共にリフレッシュしてもらうため、仕事に影響の少ない夜間に新元気世代教室・リズムフィットネス教室を開催する。

エ シニア体操・アクティブトレーニング・ヨガ (年間5コース3期制)

(目標)

- ○ストレッチ体操や体力づくり、ニュースポーツ等に無理なく楽しく取り組んでもらう。
- ○教室を通して参加者同士の親睦や仲間作りを図る。

高齢化社会に伴い、スポーツはますます生活の中で重要となっている。体力の維持、低下防止には、毎日の体調に応じた無理のない適度な運動が大切である。本教室では参加者の年齢に適した体操を行うとともに、軽スポーツなども取り入れて変化のある内容にしていく。

オ 小学校低学年体操(年間2コース3期制)

(目標)

- ○本格的な競技活動を始める前に、からだの動かし方を学ぶ。
- ○できたことへの達成感を実感し、教室をとおして運動を好きになってもらう。

情報化の進んだ現代社会において、子供が日常でからだを動かす機会は減少傾向がみられる。本 教室では、スポーツ少年団やクラブチーム等で本格的に競技スポーツを始める前の、小学校1~2 年生を対象に、まずは基本的な体の動かし方を学んでいく。



焼津市・土岐市スポーツ交流(昭和53年10月10日スポーツ姉妹都市締結)

<交流計画>

交流	期日	会場
交流委員会	令和6年4月26日(金)	焼津市
本交流 スポーツ少年団交流	△ ₹10日 C □ / □ \	上此去中人相
中学生交流	令和6年10月6日(日)	土岐市内会場

<令和5年度交流実績>

交流	交流種目等	交流人数	A = 1
		小計	合計
本交流 10月1日(日) 焼津市	バドミントン、インディアカ、グラウンドゴルフ、 スポーツ推進委員、交流委員・事務局	焼津市 188人 土岐市 98人	286人
中学生交流	実施なし	焼津市 -人 土岐市 -人	一人
スポーツ少年団交流 10月1日(日) 焼津市	野球、役員	焼津市 32人 土岐市 18人	50人
自主交流	ソフトテニス 焼津市駅伝競走大会	焼津市 32人 土岐市 58人	90人
交流委員	交流委員会(4月28日(金))	焼津市 12人 土岐市 12人	24人
	合計	焼津市 264人 土岐市 186人	450人

<スポーツ交流実績累計 *昭和53年度~令和5年度>

本交流等	スポーツ少年団	中学生	自主交流	交流委員・事務局	合計
26,489人	9,968人	10,911人	21,851人	1,524人	70,743人

XI 文化センター

文化センターは、焼津文化会館、図書館、歴史民俗資料館、 小泉八雲記念館を有機的に一体化した複合施設で、芸術文化 活動や多様な学習活動などの拠点として、地域文化の振興に 大きな役割を果たしている。

名称 焼津市文化センター

所在地 焼津市三ケ名1550番地

竣工 昭和60年3月 総事業費 約41億円 敷地面積 30,806㎡

建築面積 7,966㎡ 床面積 11,689㎡

規模 地下1階、地上3階、塔屋1階

構造 鉄骨・鉄筋コンクリート造、一部鉄筋

コンクリート造及び鉄骨造

駐車場 498台(一般474台、サービス用18台、身体障害者用6台)



文化センター全景

令和5年度自主事業



▲HIMARI×吉田恭子 DUOコンサート



▲キーウ・クラシック・バレエ『白鳥の湖』

焼津文化会館

1 活動の重点

- ◆心の豊かさや潤いのある活気あふれるまちづくり、芸術文化に親しむ環境づくりを積極的に推進する。
- ◆市民各層の芸術文化意識を高めるため、国内外の優れた芸術家(団体)による公演など文化事業の開催を指定管理者である(公財)焼津市振興公社に委託する。
- ◆地域文化振興の拠点として、施設・設備の充実を図る。
- ◆市民の生活文化活動、芸術文化活動の発表の場としての利用促進を図る

2 芸術文化事業の開催

年間を通じ、あらゆるジャンルの催事をバランスよく開催することを心がける。

28.2.2.1		令和5年度催	F	令和6年度催事予定				
ジャンル	鑑賞型	普及・協働型	市民参加型	鑑賞型	普及・協働型	市民参加型		
クラシック	8			5		1		
アマチュアコンサート								
ポピュラー・ジャズ	8	3		13	3	1		
舞踊	1	1						
演劇・ミュージカル	4		1	2	1	1		
歌舞伎								
邦楽	1	1		1	1			
芸能・演芸	9			7	1			
映画	2			2				
講演		1			1			
大会・式典								
講習・研修			5		1	4		
展示			2			4		
その他		2	3		3	2		

『令和6年度 催事予定』

小林愛実ピアノリサイタル(鑑賞型、クラシック)、世界の音楽フェスティバル子ども合唱団(市民参加型、ポピュラー・ジャズ)、落語で遊ぼう(普及・協働型、芸能・演芸)ほか

3 施設の概要

◆ 大ホール

収容人数 1,310人

(うち、車いす用席4席、母子席6席、 オーケストラピット分 150席)

舞台設備 間口 18m 奥行 16m

高さ 8m

オーケストラピット

装 置 可動プロセニアム、音響反射板

楽 屋 5室

(和室4人室1、

洋室4人室1、6人室1、12人室2)



(2階 ホワイエ)



(舞台・客席)



(客席)

◆ 小ホール

収容人数 600人、全て移動席

(うち、後部180席は段床つき可動いす)

舞台設備 間口 12.4m 奥行 7.9m

高さ 7.2m

装 置 可動プロセニアム、音響反射板

本舞台のほか舞台前迫り(3分割)、

楽 屋 3室(洋室6人室3)



(舞台・客席)



(客席)

◆ 会議室 室 数 2室 各60人収容 面 積 各79㎡ 2室を通しで使用可能 120人収容



◆ 和 室 室 数 3室(27畳2室、36畳1室) 他に茶室 1室 面 積 156㎡ 3室を通しで使用可能(90畳) 第1和室に舞台装置可能



◆ 展示室 面 積 161㎡ (荷解室を除く)



◆ 練習室◆ 楽 器室 数2室 60人室(第1練習室) ピアノ

18人室 (第2練習室) スタインウェイD-274 1台 (大ホール)

面積161㎡ (第1練習室)ヤマハCFⅢ2台 (大ホール、小ホール)面積46㎡ (第2練習室)ヤマハC7A1台 (小ホール)

◆ リハーサル室◆ その他室 数 1 室 (36人収容可能)駐車場 一般用474台、身体障害者用6台面積93㎡

4 ホール催別集計表(令和5年度)

令和5年度焼津文化会館利用者数(催物別)

	会場	大ホール				小ホール				計			
	催事区分	件数	件数比	人数	人数比	件数	件数比	人数	人数比	件数	件数比	人数	人数比
	ポピュラーコンサート (歌謡ショーなど)	10	6.2%	14,825	16.3%	6	3.2%	2,660	7.3%	16	4.6%	17,485	13.8%
音楽	クラシックコンサート (オーケストラ・ピアノ等)	5	3.1%	4,775	5.3%	4	2.1%	1,399	3.8%	9	2.6%	6,174	4.9%
楽	アマチュアコンサート (ピアノ・吹奏楽・合唱等)	63	38.9%	23,592	26.0%	24	12.8%	3,242	8.9%	87	24.9%	26,834	21.1%
	邦楽(民謡・吟詠・大正琴等)	5	3.1%	2,281	2.5%	5	2.7%	943	2.6%	10	2.9%	3, 224	2.5%
	舞踊 (日舞・バレエ等)	22	13.6%	10,002	11.0%	13	7.0%	2,317	6.4%	35	10.0%	12,319	9.7%
	映画	2	1.2%	1,178	1.3%	5	2.7%	1,420	3.9%	7	2.0%	2,598	2.0%
(演劇 歌舞伎·新劇·児童劇等)	26	16.0%	15,789	17.4%	12	6.4%	4,459	12.3%	38	10.9%	20, 248	15.9%
	芸能 (能·狂言·寄 席等)	7	4.3%	5,660	6.2%	6	3.2%	1,019	2.8%	13	3.7%	6,679	5.3%
	集会 (式典·大会·講演会等)	11	6.8%	6,768	7.5%	43	23.0%	7,662	21.1%	54	15.5%	14, 430	11.4%
展示		0	0.0%	0	0.0%	26	13.9%	4,500	12.4%	26	7.4%	4,500	3.5%
その他		11	6.8%	5,916	6.5%	43	23.0%	6,721	18.5%	54	15.5%	12,637	9.9%
	計	162	100.0	90,786	100.0	187	100.0	36,342	100.0	349	100.0	127, 128	100.0

注①利用の状況を調べるため、リハーサル室も数値に入れた。 ②邦楽・舞踊には、アマチュアの発表も数値に入れた。

5 文化会館利用者数(令和5年度)

(利用可能日数)

上段:大ホール 下段:小ホール

	4月	(25) (25)	15月	(24) (25)	6月	(20)	7 月	(26)	8月 ((23)	9月	(26) (26)	110月	(25) (25)
	件数		件数		件数		件数		件数		件数		件数	人数
大ホール	11	5,824	13	8,313	8	5,013	16	6,026	16	10, 113	17	16,302	20	13,210
利用率	44	1.0%	54	. 2%	40	. 0%	61	. 5%	69	. 6%	65	5.6%	80	0.0%
小ホール	9	1,964	9	1,358	11	1,893	23	4,965	13	2,114	16	5,301	18	4,361
利用率	36	6.0%	36	. 0%	47	. 8%	88	3.5%	52	. 0%	61	. 5%	72	2.0%
展示室	8	255	5	220	2	255	22	1,057	5	470	4	279	21	1,615
リハーサル 室	15	130	16	274	9	177	12	537	11	173	17	245	34	403
会議室	28	869	27	1,023	36	1,207	42	1,259	29	1,080	26	855	44	1,471
練習室	49	1,253	49	975	58	787	75	1,527	52	1,018	75	1,442	86	1,625
和室	11	630	12	172	11	90	16	156	16	449	13	157	38	485
合計	131	10,925	131	12, 33 5	135	9,422	206	15, 527	142	15,417	168	24, 581	261	23, 170
全体使用日数		26		26	6	26		26	2	27		26		26
開館日数		26		26	6	26		26	2	27		26		26
全体利用率	10	0.0%	100	0.0%	100	0.0%	10	0.0%	10	0.0%	10	0.0%	10	0.0%
視察者	10	28	5	6	11	34	3	10	5	13	12	25	6	11

	11月	(22) (25)	12月((21) (23)	1月	(5) (23)	2月 ((0)	3月 ((7) (26)	年度合計	. (224) (297)
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
大ホール	16	12,614	18	7,577	4	1,195	0	0	6	4,599	145	90,786
利用率	72	2.7%	85	. 7%	80	. 0%	0.	. 0%	85	5.7%	64.	7%
小ホール	16	2,748	13	2,840	12	3,097	15	3,005	16	2,696	171	36, 342
利用率	64	1.0%	56	. 5%	52	. 2%	60	. 0%	61	. 5%	57.	6%
展示室	3	55	5	260	3	274	17	2,889	5	139	100	7,768
リハーサル 室	13	228	11	205	9	117	3	33	0	0	150	2,522
会議室	34	1,053	29	912	50	1,115	43	1,209	28	962	416	13,015
練習室	57	985	61	1,011	78	1,420	69	1,000	56	1,011	765	14,054
和室	26	166	20	185	29	541	23	300	13	52	228	3,383
合計	165	17,849	157	12,99 0	185	7,759	170	8, 436	124	9,459	1,975	167,870
全体使用日数		26	2	24	2	24	2	25	4	26	3()8
開館日数		26	2	24	2	24	2	25		27	309	
全体利用率	10	0.0%	100	0.0%	100	0.0%	100	0.0%	96	3%	99.7%	
視察者	6	23	5	12	8	21	1	4	7	16	79	203

(注意)利用率は、利用した日を利用可能日(休館日・点検日を除いた日)で除した割合をさす。 大ホール、小ホール、展示室は利用日数で集計、他の会議室は利用区分で集計した

歷史民俗資料館

1 施設の概要

◆ 名称 焼津市歴史民俗資料館

◆ 所在地 焼津市三ケ名1550番地

◆ 床面積 964.3㎡ (1階 496.8㎡、2階 467.5㎡)

◆ 内訳 1階 事務室・研究室154.0㎡、収蔵庫162.8㎡

荷解室28.8㎡、廊下倉庫等151.2㎡

2階 展示室341.9㎡、展示ロビー94.2㎡、廊下等31.4㎡

◆ 開館時間 午前9時~午後5時

◆ 休館日 月曜日(月曜日が祝日のときは、以後の最初の平日)

年末・年始、展示替え期間

◆ 収蔵品 考古資料 約2,600箱、民俗資料 約4,100点、第五福竜丸関係資料 約1,300点、

その他約4,400点

◆ 展示室概要 ①歴史コーナー:縄文時代から戦国時代の資料を展示

②民具コーナー: 「ちょっと昔の暮らし」をテーマに懐かしい道具を展示

③漁業コーナー:焼津の基幹産業である水産業の歴史について展示

④企画展示コーナー:焼津の歴史や文化にちなんだ資料等を展示

⑤第五福竜丸コーナー:第五福竜丸関係資料、故久保山愛吉氏の手紙等を展示

◎基本方針

先人が築き、伝え残してきた行事、歴史民俗資料、まちなみ等の貴重な文化遺産の保存伝承に努め、それらを活用した学習機会を提供する。

◎施策の方針

- ・市文化財保存活用地域計画に基づき、文化財の保存活用を推進する。
- ・文化財の継承・保存に取り組む市民や市民団体の活動を支援し、若年層の参加を促進する。
- ・市が保有・保管する貴重な文化財等の保存の在り方を検討する。
- ・文化財の価値を把握するとともに、新たに文化財資源を見いだし、それぞれの文化財に適した保 護及び交流人口の増加に向けた観光資源としての活用や情報発信を推進する。
- ・学芸員や歴史文化に詳しい人材を発掘・育成する。

2 令和6年度事業計画

1 歴史民俗資料館事業

(1) 展示活動

ア 常設展示室

開館時間 午前9時から午後5時まで 年間約295日開館予定

イ 企画展示の開催(開催:年4回予定 開催場所:常設展示室)

①開催期間: 2月24日(土)~6月30日(日)特別展

「ヤイヅ 1954 The Year of Fukuryu-Maru」

②開催期間:7月6日(土)~10月14日(月)特別展 今川 文と武の源流

「長谷川一族が見つめた今川の盛衰」

③開催期間:10月20日(日)~2月2日(日)特別展 今川 文と武の源流

「駿河要衝の地 焼津」

④開催期間:2月8日(土)~ 収蔵資料展(仮)

(2) 講座・講演会の開催

- ア 講座・講演会(年6回予定)
- イ 古文書講座(入門講座前期5回・後期5回、中級講座10回)
- (3) 体験学習
 - ア 伝統文化子ども教室(年4回予定)

ミニワラジづくり! 親子で七夕かざりをつくろう! まがたまをつくろう! ミニ門松をつくろう!

- イ 史跡めぐり(年5回予定)
- ウ クイズラリー (通年開催)
- エ ゴールデンウィークスペシャルイベント
- オ ワークショップ・フロアレクチャー他
- (4) 広報活動

年報・資料館だよりの発行、FacebookなどSNSによる周知、ポスター・チラシの配布、御城印の作成

(5) 収蔵資料整理事業

収蔵資料実測・復元、資料目録の作成、調査報告書の作成、データベース作成

2 文化財保護事業

- (1) 文化財保護審議会の開催(年3回予定)
- (2) 焼津遺産フォーラムの開催
- (3) 焼津遺産登録制度(記憶遺産)
- (4) 文化財の保護・管理・顕彰
 - ア 史跡等の文化財清掃:古墳群や城跡、史跡等の清掃、草刈りの実施
 - イ 天然記念物の消毒:旭伝院のマツの消毒の実施
 - ウ 文化財調査:指定文化財候補等の文化財を調査
- (5) 花沢地区伝統的建造物群保存対策事業

花沢地区伝統的建造物群の保存対策の推進

- ・焼津市伝統的建造物群保存地区保存審議会と専門部会の開催(年3回予定)
- ·建築物修理事業(1件)
- ・地区内環境整備等推進事業の実施
- (6) 花沢地区ビジターセンター管理運営事業

花沢地区ビジターセンターを管理運営

(7) 花沢城活用推進事業

花沢城跡整備検討委員会の開催(年3回予定)

花沢城跡の活用を図るため、見学コースの維持管理やPRを実施

- (8) 文化財保護助成事業
 - ・国指定重要無形民俗文化財藤守の田遊び保存伝承事業等への補助
 - ・市指定文化財永豊寺の山門修理事業への補助
- (9) 埋蔵文化財の発掘調査

各土木工事等の開発行為に関する発掘調査、確認調査、工事立会いの実施 宮之腰遺跡発掘調査の実施

3 令和5年度事業報告

1 歴史民俗資料館事業

令和5年度の利用者数は、歴史民俗資料館の入館者数が25,957人、大井川民俗資料保管庫が127人、 講演会・講座や体験学習の参加者が6,094人である。

(1) 展示活動 総観覧者数25,957人(令和6年3月末現在)

ア 常設展示室入館者数

	R5.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R6.1	2	3	計
開館日数	26	26	26	16	27	22	26	23	24	24	21	27	287
小人	934	650	350	1,037	2,021	537	343	269	302	263	459	408	7,573
大人	1,104	1,295	770	1,599	2,820	2,134	2,365	2,270	982	936	901	1,208	19,384
計	2,038	1,945	1,120	2,636	4,841	2,671	2,708	2,539	1,284	1,199	1,360	1,616	25,957

イ 常設展示室企画展示 25,957人

回	開催期間	展示会名・内容	出品点数	入場者数
1	3月11日(土) ~7月2日(日)	「DISCOVER-焼津、発見-」第3期川の軸	63点	5,175人 (4月以降)
2	7月15日(土) ~9月10日(日)	「へぇ~せい展‐平成×おもちゃ×こども‐」	約1,100点	8,501人
3	9月16日(土) ~11月26日(日)	特別展 焼津と徳川 I 「天下人の横顔 - 伝説と史話から探る家康像 - 」	22点	6,822人
4	12月2日(土) ~2月18日(日)	特別展 焼津と徳川Ⅱ 「海蔵寺ものがたり 徳川と民に愛されて」	17点	3,521人
5	2月24日(土) ~6月30日(日)	「ヤイヅ1954 The Year of Fukuryu-Maru」	152点	1,938人 ^(3月末まで)
			(3月末現在)	25,957人

ウ 大井川民俗資料館保管庫公開 127人 ・団体見学 54人/特別公開 73人

(2) 講演会:郷土学習講座 1,050人(令和6年3月末現在)

回	開催日	演題	講師	聴講者数
1	8月5日(土)	「感動を再び 心震える洋画スクリーンミュージック」	小澤正人	105人
2	9月18日(月祝)	「徳川家康知られざる実像 - 先見力と決断力 - 」	小和田哲男	360人
3	10月14日(土)	「家康がやってきた - 戦国時代末期頃の志太平野 - 」	河合 修	83人
4	12月17日(日)	「焼津と深くかかわった徳川家康公」	矢澤 和宏	69人
5	1月20日(土)	海蔵寺と焼津市の美術工芸品 - 文化財の保護と伝承 - 」	日比野秀男	58人
6	2月12日(月祝)	「山城の魅力を探る - 焼津の山城を中心に - 」	加藤理文 矢澤和宏	100人
7	全9回	古文書講座	青木茂久	275人
			(3月末現在)	1,050人

(3) 体験学習 6,094人(令和6年3月末現在)

ア 伝統文化子ども教室 263人

口	開催日	名称	聴講者数
1	7月1日(土)	七夕かざりをつくろう!	60人
2	8月19日(土)	水でっぽうをつくろう!	39人
3	8月26日(土)	まがたまをつくろう!	62人

5	12月27日(水)	ミニ門松をつくろう!	56人	
6	6 2月17日(土) 私の富士山-自分だけの富士山を描こう-			
		(3月末現在)	263人	

イ 史跡めぐり 188人

回	開催日	名称	聴講者数
1	5月27日(土)	路線バスに乗って地域再発見の旅「大井川ウォーク」	17人
2	6月4日(日)	530歴史探訪「自主運行バスに乗って中里石脇巡り」	13人
3	10月21日(土)	530ウォーキング	17人
4	10月28日(土)	路線バスに乗って地域再発見の旅「焼津の山城・家康ゆかりの史跡巡り」	21人
5	11月11日(土)	花沢の里などウォーキング(やいづ観光案内人の会主催)	24人
6	1月19日(金)	自主運行バスに乗って地域再発見の旅「徳川家ゆかりの海蔵寺と周辺の歴 史巡り」	23人
7	1月27日(土)	バスに乗って地域再発見の旅「旭傳院・田中城周辺の歴史探訪」	25人
8	2月28日(水)	バスに乗って地域再発見の旅「飯淵のお不動さん縁日を楽しもう」	25人
9	2月29日(木)	自主運行バスに乗って地域再発見の旅 「朝比奈川の山の手さくらと高草山麓の史跡巡り」	23人
		(3月末現在)	188人

- ウ クイズラリー 4,372人
- エ ゴールデンウィークスペシャルイベント 1,271人
- (4) 資料館職員出張講座等 10回 参加者数:519人
- (5) 広報活動 年報・資料館だよりの発行、資料館のホームページの更新、SNSの活用、 各種ポスター・チラシの作成
- (6) 収蔵資料整理事業 資料の受入れ・実測、資料目録の作成、報告書の作成、データベースの作成
- (7) 博物館実習生の受入れ

2 文化財保護事業

- (1) 文化財保護審議会の開催
 - · 焼津市文化財保護審議会委員 9名(任期:令和5年10月1日~令和7年9月30日)
 - ・審議会の開催 3回(①7月13日 ②12月22日 ③2月14日)
- (2) 指定文化財等の保護・管理・顕彰
 - ア 史跡等の文化財清掃:古墳群や城跡、史跡等の清掃、草刈りの実施
 - イ 環境整備事業(案内看板の更新): 宮之腰遺跡説明看板更新、則心寺所有文化財説明看板更新
 - ウ 天然記念物の消毒:旭伝院のマツの消毒の実施
- (3) 花沢地区伝統的建造物群保存対策事業
 - ア 焼津市伝統的建造物群保存地区保存審議会の開催
 - ·審議会委員 10名(任期:令和5年5月25日~令和7年5月24日)
 - ·審議会の開催 3回(①7月16日 ②1月21日 ③3月10日)
 - イ 修理事業(1件)
- (4) 花沢地区ビジターセンター管理事業
 - 花沢地区ビジターセンター施設管理・運営
- (5) 花沢城活用推進事業
 - ・花沢城跡の活用を促進し、見学環境を整えるための事業を実施
 - ・のぼり旗の設置 ・花沢城「御城印」の販売
- (6) 文化財保護助成事業
 - ・国重要無形民俗文化財藤守の田遊び保存伝承事業補助金
- (7) 埋蔵文化財の発掘調査
 - 該当地に対する調査及び確認 (文化財保護法第93条:13遺跡23箇所、同94条:5遺跡6箇所)

市指定文化財一覧表

焼津市指定文化財 59件 内訳:有形文化財 42 有形民俗文化財 3 無形文化財 3 無形民俗文化財 1

史跡7 天然記念物3

区	分			指定年月日	所在地	所有(管理)者
		法華寺の		昭和42.12. 4	花沢	法華寺
		林叟院の	 経蔵	昭和42.12. 4	坂本	林叟院
		海蔵寺の本尊厨子		昭和46.10.1	東小川6丁目	海蔵寺
		林叟院の		昭和47. 5.17	坂本	林叟院
		大井神社	本殿	昭和51.6.2	保福島	大井神社
	建造物	永豊寺の	山門	昭和60. 2.21	西小川3丁目	永豊寺
	物	香集寺の	石燈籠	昭和61. 9.30	浜当目	香集寺(弘徳院)
		那閉神社	の常夜燈	昭和61. 9.30	浜当目3丁目	那閉神社
		林叟院の	宝篋印塔	昭和61. 9.30	坂本	林叟院
		成道寺の	宝篋印塔	昭和61. 9.30	一色	成道寺
		若宮八幡	宮の石橋	平成17.10.20	中里	若宮八幡宮
		海蔵寺本	堂 •	平成27.11.4	東小川6丁目	海蔵寺
			弘徳院の絵馬	昭和47. 5.17	浜当目3丁目	弘徳院 (歴史民俗資料館)
		公司	香集寺の絵馬	昭和47. 5.17	浜当目3丁目	弘徳院 (歴史民俗資料館)
		絵画 工芸品	長徳寺格天井の絵	昭和49.10.30	飯淵	長徳寺
			日本全勝千万年之図	昭和49.10.30	下小杉	則心寺
有彩			海蔵寺の絵馬	平成 9.9.30	東小川6丁目	海蔵寺
一文			「一遍上人縁起絵」断簡	平成17.10.20	東小川6丁目	海蔵寺
有形文化財		彫刻	大日堂の吉祥天像	昭和42.12. 4	石脇下	大日堂 (歴史民俗資料館)
			me lui	大日堂の不動明王像	昭和42.12. 4	石脇下
			宝積寺の地蔵菩薩像	昭和47.11.28	石脇下	宝積寺
	美術工芸品		勢岩寺の弘法大師像	昭和48. 6.23	石脇下	勢岩寺 (歴史民俗資料館)
	芸		不動明王立像	昭和62. 2.12	飯淵	長徳寺
	品		猪之谷神社の六鈴鏡	昭和41. 9.21	関方	猪之谷神社 (歴史民俗資料館)
			成道寺の百萬塔	昭和41. 9.21	一色	成道寺
			光心寺の麒麟の笙	昭和42.5.9	東小川1丁目	光心寺 (歴史民俗資料館)
		工芸品	海蔵寺の厨子 附 厨子内納入品 一、内厨子 一、守り本尊	昭和44.12.17	東小川6丁目	海蔵寺
			鰐口	昭和49.10.30	利右衛門	利右衛門自治会
			貞善院の鰐口	昭和53. 1.21	焼津6丁目	貞善院
			普門寺の半鐘	昭和53. 1.21	焼津6丁目	普門寺
			大身槍銘長吉作	平成27. 7.24	東小川5丁目	熊野神社 (歴史民俗資料館)

区	分			指定年月日	所在地	所有(管理)者
		-t-, p. t.	扁額「静富山」	昭和49.10.30	下小杉	則心寺
		書跡	若宮八幡宮棟札	昭和53.9.1	中里	若宮八幡宮 <u>(歴史民俗資料館)</u>
			掛川城主山内一豊の判物	昭和49.10.30	中島	盤石寺
			今川義元判物	平成15. 4. 4	利右衛門	利右衛門自治会
有	美術		坂本貞次・駒井勝盛連署状	平成19.10.26	石脇下	個人
有形文化財	術基	古文書	徳川家康朱印状	平成19.10.26	浜当目1丁目	個人
化 財	工芸品		今川氏真朱印状	平成19.10.26	焼津2丁目	焼津神社
			猟方申合定法之事	平成27.11.4	北浜通	個人
			漁方規定取極之事	平成27.11.4	大村2丁目	個人 (歴史民俗資料館)
		歴史資料	海蔵寺の御戸帳	平成 3. 2.27	東小川6丁目	海蔵寺
		考古資料	小深田型石製垂れ飾り	平成18.12.26	三ケ名	焼津市教育委員会
	有	横山九郎右衛門の六十六部廻国関係資料		平成31. 4.19	下小杉	個人
文化財	形民	谷澤兵三郎の六十六部廻国関係資料		平成31. 4.19	下小杉	個人
1/1	俗	法月三郎兵衛の六十六部廻国関係資料		平成31. 4.19	三ケ名	焼津市教育委員会
4	#	焼津鰹節製造技術		平成17. 3.10	上小杉	焼津鰹節伝統 技術研鑚会
無 刑 ブ イ 貝	ジケと	弓道具製作技術		平成18.12.26	東小川6丁目 東小川5丁目 惣右衛門	個人(矢) 個人(弓懸) 個人(巻藁)
	1	焼津笠製作技術		平成19.10.26	焼津6丁目	個人(骨組み)
無形民俗	於文化財	山の神祭		昭和41. 9.21	関方地区	山の神祭保存会
		旧相良街道跡		昭和49.10.30	上新田	個人
		円永坊跡		昭和49.10.30	利右衛門	利右衛門自治会
		福翁山大	尚寺跡	昭和49.10.30	下江留	下江留自治会
史	跡	百ケ間地に	田跡	昭和49.10.30	上新田	個人
		静浜村外	ニケ村組合立静浜高等小学校跡	昭和49.10.30	宗高	個人
		徳川家康	公床机据え跡	昭和49.10.30	宗高	個人
		井伊直孝	産湯の井	平成25. 9. 6	中里	焼津市
	天	猪之谷神	社のナギの木	昭和44.12.17	関方	猪之谷神社
記念物	天然記念物	臥竜のマ	ツ	昭和47. 5.17	保福島	個人
1切 	物	旭伝院の	マツ	昭和47. 5.17	保福島	旭伝院

5 焼津市内の国・県指定文化財

1 国 重要文化財

区分	名称	指定年月日	所在地	所有(管理)者
絵画	絹本墨画淡彩芦葉達磨図	平成 7. 6.15	一色	成道寺
民俗	藤守の田遊び	昭和52. 5.17	藤守	藤守の田遊び保存会

2 国選定 重要伝統的建造物群保存地区

区分	名称	選定年月日	所在地		
重伝建	焼津市花沢	平成26. 9.18	花沢、吉津及びの野秋の各一部		

3 県 指定文化財

区分	名称	指定年月日	所在地	所有(管理)者
彫刻	木造聖観音立像	昭和33. 4.15	花沢	法華寺
"	木造千手観音菩薩立像	令和 6. 1.16	花沢	法華寺
	太刀 銘「備前長船長義」	昭和31.10.17	焼津5丁目	個人
工芸品	太刀 銘「備州長船住成家」	昭和33. 4.15	焼津5丁目	個人
	太刀 銘「景次」	昭和38.12.27	焼津5丁目	個人
民俗	焼津神社獅子木遣り	昭和53. 3.24	焼津2丁目	獅子木遣り保存会

4 国の記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財

区分	名称	指定年月日	所在地	所有(管理)者	
民俗	藤守の田遊び	昭和46. 4.21	藤守	藤守の田遊び保存会	
I Killi	焼津神社の獅子木遣りと神ころが し	昭和53.12.8	焼津2丁目	獅子木遣り保存会	

5 国の登録有形文化財

区分	名称	登録年月日	所在地	所有(管理)者
建造物	原田家住宅 (主屋、文庫蔵、表門の3棟)	平成30. 3.27	浜当目	個人

小泉八雲記念館

1 施設の概要

◆ 名称 焼津小泉八雲記念館◆ 所在地 焼津市三ケ名1550番地

◆ 床面積 495.95㎡ (記念館 453.08㎡、渡り廊下42.87㎡)

◆ 内訳 展示室 54.35㎡、ビジュアルコーナー 14.42㎡、多目的室 79.08㎡、

収蔵庫 30.36㎡、閲覧コーナー 40.83㎡、倉庫 23.53㎡、

事務室 17.61㎡、ロビー等 192.9㎡

◆ 開館時間 午前9時~午後5時

◆ 休館日 月曜日(月曜日が祝日のときは開館し、翌平日休館)

展示替え期間・年末年始(12月29日~1月3日)

◆ 収蔵品 小泉八雲関係資料 約2,400点(図書資料含む)

◆ 展示室概要 ①直筆手紙・直筆原稿(草稿)

②ジオラマ

③遺品・写真

④八雲と交流のあった人々の手紙

◎基本方針

- ○焼津を世界に紹介した小泉八雲を顕彰し、八雲が愛した古き良 き焼津と八雲の文学を後世に伝えるための教育文化施設とする。
- ○小泉八雲文学の学習・研究を効果的に展開する場とする。
- ○小泉八雲関係資料の収集・調査と保護・活用を行う文学館施設 とする。



焼津小泉八雲記念館

2 令和6年度事業計画

(1) 小泉八雲記念館運営事業

ア 展示活動

開館時間 午前9時から午後5時まで 年間295日開館予定

- (ア) 冬季・夏季 常設展示
- (イ) 企画展示会(年2回予定)と企画展フロアーレクチャーの実施
- (ウ) ミニ展示会(年2回予定)
- イ 講座・講演会・公演・体験学習活動(全15回を開催予定)
- (ア)講座・講演会
- (イ) 朗読会
- (ウ) コンサート
- (エ) 小中学生向けイベント(朗読会・体験学習)
- ウ 小泉八雲顕彰文芸作品コンクール事業

焼津に滞在し、焼津を愛した小泉八雲の業績を普及・顕彰するために、八雲に関する作品を広く全国に募集し、優秀な作品については表彰のうえ、作品集にまとめて発行する。

工 小泉八雲関係資料整理事業

小泉八雲に関係する資料の収集、整理(資料台帳・資料目録・データベースの作成)、保管を行う。

オ 小泉八雲記念館だよりの発行、こども八雲だよりの発行

小泉八雲に関するコラムや記念館でのイベントなどの情報を「小泉八雲記念館だより」に、また小 学生向けの八雲に関する情報を「こども八雲だより」に掲載し、不定期に発行する。

カ 小泉八雲クイズの実施

常設展示(通年)のほか、企画展示会の展示に関連したクイズの実施。

キ するが文化の散歩道

静岡市、藤枝市との共催、静岡県立大学細川ゼミの協力により、焼津小泉八雲記念館と静岡市、藤 枝市の文学施設をめぐるスタンプラリー(文学館めぐり)を実施する。

3 令和5年度事業報告

1 小泉八雲記念館運営事業

ア 展示活動

(ア) 常設展示 入館者数11,243人 開館日数297日

	R5.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R6.1	2	3	計
開館日数	23	26	26	23	27	26	23	26	24	21	25	27	297
小人	494	279	179	343	681	123	113	173	154	110	76	74	2,799
大人	626	749	576	736	1, 123	784	738	929	575	511	546	551	8,444
計	1,120	1,028	755	1,079	1,804	907	851	1,102	729	621	622	625	11,243

(イ) 展示内容

【小泉八雲記念館通路ギャラリー】

		<u> </u>
開催期間	開催期間	展示会名・内容
4月1日~ 4月18日	ミニ展示会 「みんなでつくる小泉八雲読書感想はがき 展」	みなさんから応募いただいた読書感想絵はがき を展示紹介
4月1日~ 4月18日	常設展示Ⅱ	焼津における小泉八雲を「来焼」「食」「煙 草」「海」の4つのテーマに分けて紹介
4月1日~ 4月18日	ミニ写真展 「八雲ゆかりの地・熊本」	八雲ゆかりの地である熊本旧居、五髙記念館 等を写真で紹介
4月22日~ 7月17日	常設展示 I	焼津における小泉八雲を「来焼」「食」「煙草」「海」の4つのテーマに分けて紹介
7月22日~ 10月9日	第30回企画展示会 「妖怪百鬼夜行~小泉八雲の見た化けもの たち~」	八雲の描いた妖怪の魅力を書籍やイラストと共 に紹介する企画展
7月22日~ 10月9日	オリジナル妖怪展	小学生がワークショップで作成したオリジナ ル妖怪を展示紹介
10月14日~ 1月8日	第31回企画展示会 「KAIDAN-ラフカディオ・ハーンとの邂逅」	日本とアイルランドの作家による交流美術展
1月13日~ 4月16日	ミニ写真展 「The Voice of the sea 海の声」	アレキサンダー弁慶・加藤=ウィラス氏が当 館の為に作曲した「The Voice of the sea 海の声」を映像と音楽で紹介
1月13日~ 4月16日	冬期常設展示 Ⅱ	焼津における小泉八雲を「来焼・執筆活動」「食 事」「祭」「海」の4つのテーマに分けて紹介

イ 講座・講演会・公演・体験学習活動 【講座、講演会等】315人

開催日	事業名	内容	講師	聴講者
5月27日	紙芝居・朗読・講話	八雲の作品の紙芝居・朗読講演「稲むらの火」「生神様」	小泉啓子 那運)納子	14人
7月2日	子どもオリジナル妖怪を考えよう!	子どもにオリジナルの妖怪を考えて もらう講座	記念館職員	24人
7月17日	生誕記念講演会	小泉八雲に関する講演「小泉八雲、 旅と暮らす」	芦原 伸	55人
8月6日	名誉館長こども講座	SDGsと八雲の怪談	小泉 凡	12人
9月10日	レクチャーコンサートvol.5 「朗読&箏 曲~八雲の描いた〈母〉たち~」	八雲作品の朗読交えながら紹介する レクチャーコンサート	細川光洋(講師) 澤野華世子(朗読・琴)	28人
10月15日	英文学講座 英語で読む小泉八雲Wl.4 「葬られた秘密」	八雲の作品を英語で読み、原文の文 学的味わいを楽しむ講座	又木 克昌	30人
10月29日	ジャック・オ・ランタンづくり〜ケルト 文化でしたしむ小泉八雲〜	八雲の故郷であるアイルランドに起 源をもつハロウィンをランタン作り、 ミニレクチャーで学ぶ	那運納子記念館職員	21人
11月5日	名誉館長講座	ラフカディオ・ハーン、今を生き る!	小泉 凡	30人
11月19日	企画展関連講座「小泉八雲の『雪女』は どこから来たか — 文学モチーフの東西 融合—		那須野絢子	35人
1月28日	静岡県のだるま文化 ― 「乙吉のだる ま」 はなぜ生まれたか ―	焼津ほか県内各地にみられる「だる ま」の歴史や特徴について実物資料 を見せながら解説		33人
2月25日	朗朗読とお話「逆境に負けない「雲の強 さはどこから?」	八雲の波乱万丈な人生を解説しなが ら、関連作品の朗読を交えながら講 義		33人

【公演】173人

開催日	事業名	内容	講師	聴講者
4月23日	群読公演	八雲作品の群読公演「耳なし芳 一」	朗読グループ かざぐるま	28人
6月18日	こどもイベント「楽しく学ぼう! 小泉八雲」	八雲について、作品の朗読や紙 芝居上演、クイズを交えて楽し く学ぶ	朗読グループ かざぐるま	27人
8月27日	実話怪談LIVE 怪談露店商・法月 美幸の葛籠の夜 第四夜	怪談師 法月美幸の実話怪談 LIVE	法月美幸	40人
1月21日	琵琶演奏	八雲作品の創作琵琶公演「耳な し芳一」「鏡と鐘」	阿井鶴優 村田青水	42人
3月17日	朗読公演	八雲作品の朗読公演「十六桜」 「阿弥陀寺の比丘尼」「おしど り」「おかめのはなし」	阿部けい子 勝又俊夫	36人

ウ 小泉八雲顕彰文芸作品コンクール事業

焼津に滞在し、焼津を愛した小泉八雲の業績を普及・顕彰するため、八雲に関する作品を広く募集 し、優秀作品を作品集にまとめて発行した。応募67点、受賞17点。

工 小泉八雲関係資料整理事業

小泉八雲に関する資料収集、整理(資料台帳・資料目録・データベースの作成)、保管を行なった。

オ 小泉八雲記念館だより、こども八雲だよりの発行

小泉八雲に関するコラムや記念館でのイベントなどの情報を「小泉八雲記念館だより」に掲載し、 発行した。

カ 小泉八雲クイズの実施

年間を通してのクイズ(海外・日本・焼津での出来事や作品に関する問題)と企画展開催時には、 スペシャルクイズを実施した。

キ するが文化の散歩道

静岡市、藤枝市、静岡県立大学細川ゼミとの共催による文学館を巡るイベント。文学館を巡るスタンプラリーを10月7日 ~ 1月14日の期間に実施した。